

- ◆平成28年1月3日(日)
- ◆岡山朝日高校グラウンド
- ◆約60名

2年間我々を楽しませてくれた3年生14名が6月引退した関係で、今年は現役(1年&2年)9名にOB総勢約60名で開催。タッチフット、若手OB紅白戦、総会最後に懇親会で締めくくりました。

(昭46卒 大塚壮治)



- ◆平成28年1月3日(日)
- ◆岡山朝日高校グラウンド
- ◆55名

今年の初打ち会も晴天のもとOB28名現役27名が参加。福武副会長の司会による総会のあと親善試合を行いました。今年は15勝9敗で何とかOBの勝利でした。年々新しいOBが加わりありがたいと思っています。初打ち会は毎年1月3日に開催しますので、多数ご参加ください。(昭49卒 栢野寿男)



あこのころの入試問題を見てみよう! 第2弾 岡山一中・岡山二女時代の入試問題

岡山二女創立80年を迎えて歴史をたどる中で、入試問題に注目すると、学科試験がなく口頭試問のみの時代がありました。今回は、岡山一中、岡山二女で実施された問題を探り上げ、どのような経緯で学科試験が廃止されて口頭試問のみとなったのか、その背景を現在の朝日高の先生に解説していただきました。こんな入試だったらどうでしょうか。

■岡山一中の入試問題■(昭和16)

【第一試問】

- 一、あなたは教室の掃除をしたことがあるでせう
- 二、いつも何人位みでして居ますか
- 三、掃除をする前にどんな準備をしますか
- 四、窓をあけるのは何の爲ですか
- 五、床を掃く時に塵を立てぬようにするにはどうすればよろしいか
- 六、なるべく短い時間内に綺麗に教室を掃除するにはどんな心掛けが大切ですか

【第二試問】

- (ハタキ、雑巾、水を入れたバケツ、生徒机一脚を準備して)
- 一、前の室で問はれたことは何でしたか
 - 二、それではそのハタキでその硝子戸をはたいてごらん下さい
 - 三、その雑巾でこの机の上をふいてごらん下さい

■岡山二女の入試問題■(昭和15)

【第一試問】

- (一)今朝起きてここへ来るまであなたはどんなことをしましたか
- (二)何時もさうしてゐるのですか(その答へに對し)(イ)どんな考へで身の廻りの整理をしますか(ロ)どんな氣持で神佛を拜みますか(ハ)どんな心で父母に挨拶をしてゐるのですか(二)食事の時さうする(諸作法)のは何故ですか

【第二試問】

- (一)あなたの家で一番尊敬せねばならぬ人は誰方ですか
- (二)何故尊敬しなければならぬと思ひますか
- (三)その方はあなたに日頃どういふ風にして下さつてゐますか
- (四)その方はあなたに何時もどういふことをおつしやつてゐられますか
- (五)あなたはその方にどういふ氣でお仕へしてゐますか

- (六)あなたはその方にどうしたら御恩返しが出来ると思ひますか

■解説■

この時期、文部省は、日中戦争への総力戦体制確立のため、小学校での準備教育(受験指導)を排除しようとし、入試は口頭試問と身体検査(主として体力測定)、内申書で行うことを強行、学科試験を廃止しました。それでも準備教育は止みません。教育現場は学力の低下に悩み、やがて学区制、総合考査制の導入へと進んでいきました。結局、空襲対策として筆問筆答が復活、まもなく戦後を迎えます。一番困惑したのは子どもたち自身ではなかったでしょうか。(後神 泉先生)



昭和18年3月22日付 合同新聞より